

## ル・モンド入門レッスン (5月14日) 教材

米国の女優キム・ノヴァク(1933 -)、と申してもお分かりにならないかも知れません：

1957 : La Blonde ou la Rousse 『夜の豹』

1958 : Sueurs froides (Vertigo) 『めまい』 (Hitchcock)

1958 : L'Adorable Voisine 『媚薬』

正直、単に妖艶な美女としか思っていなかったのですが、自由な精神と反抗心も備えた女性であったという、Arte のドキュメンタリー番組の紹介です。

ちなみに『めまい』は、フランスの作家二人組 Boileau-Narcejac の小説を下敷きになっている。以下ウィキベディアによる粗筋に加筆：

ファーガソン刑事 (James Stewart) は、犯人を追う途中で同僚を死なせたショックで高所恐怖症になり、警察を辞めてしまう。そこへ学生時代の友人エルスターが現れ、不審な行動をする妻マデリンの調査を依頼する。元刑事は彼女を尾行するうちに、不遇の死を遂げた曾祖母カルロッタの存在を知る。マデリンは髪型から首飾りまでカルロッタそっくりで、エルスターの解釈ではカルロッタの亡霊に取り憑かれている。

ある日彼女は海に飛び込んで自殺を図り、助け上げた元刑事と恋仲に。元刑事は彼女を亡霊から救うため、マデリンが夢で見たというスペイン風の村へ向かう。そこで彼女はカルロッタの自殺した教会へと走っていき、鐘楼に登ろうとする。元刑事は高所恐怖症によるめまいのため追い付けず、彼女の身体が落下していくのを目撃する羽目に。

自責の念から精神衰弱に陥る元刑事。長期間の入院で回復した後も、マデリンの影を追い続ける。街角で瓜二つの女性 (ジュディ) を発見した彼は、デートの約束を取り付け、ジュディも彼を愛するようになる。元刑事は服装・髪型など全て同じにして、マデリンを再現しようとするが、かつて惚れ込んだ神秘的で気品のある美貌は遂に見果てぬ夢。ここで観客だけに驚愕の事実が明かされる：マデリンは、ジュディがことさらに神秘的な美しさと気品を演出していた、言わば幻の女だった...

ご覧になりたくなかった方のために、Amazon Prime Video でレンタル299円です。

ところで後半、ジュディと出会ってからの元刑事の行動は正に、女性達が「オトコって駄目ね〜〜〜」と呟く理由そのものようです。好きになった女性をありのまま受け入れず、自分の抱いているイメージを押し付けようとする...